



# もぐもぐだより12月

米山台保育園  
調理員 金子・竹内記

## 19日 もちつき

今年も近藤さん、蓮池さんに来ていただき、もちつきを行いました。もちつきが進むにつれて、子ども達の「よいしょー！」のかけ声や身振り手振りもどんどん大きくなり、大盛り上がりの様子でした。

迫力のあるもちつきに、くぎづけの子ども達です。

## 13日 おでん作り

〈つばめ組 野菜切り〉

前日に園で収穫した大根に、人参、じゃがいもを切りました。「人参が一番硬いね」「大根は切りやすいよ」と、野菜の硬さを比べるくらい余裕があったようで、3回目となるとすっかり慣れた様子でした。



園で採れた大根は、子ども達の指くらい小さいものから、足くらいの大きさのものまで、太さや長さも様々でした。

わあ～！  
まっ白でつるつるだね～

出来立てのおもちだよ！

小さいお友だちも食べられるように小さくちぎるよ！



〈ひばり組 こんにやくちぎり・さつまあげ切り〉

こんにやくの感触が苦手な子もいましたが、つるつる滑るこんにやくをぎゅっと握りしめ、手から落とすことなく、小さくちぎることができました。

スケーパーを使ってのさつまあげ切りは、初挑戦！切り方を教えてもらうと、サクサクとテンポよく切り進めていました。

つばめ組は、一人ずつもちつきに挑戦！お手伝してもらいながら重い杵を持ち上げ、おいしいおもちになるようがんばってつきました。



3～5歳児は、今年初めてホールで会食をしました。「やわらかいね」「こんにゃく伸びるよ！」「いくらでも食べられる～」と、つきたてのおもちを味わっていました。

きなこもち、ごまもち、お雑煮、3種類のおもちがありましたが、それぞれ自分の好きな味を同じテーブルのお友達とお話したりして、会食を楽しみました。

〈すずめ組 ちくわちぎり〉

真ん中に穴が開いているちくわの形に興味津々！穴からのぞいたり、ちぎる時も穴が開いている形が残るようにする子もいれば、小さく小さくちぎる子もいて、いろいろな形のちくわができあがりしました。給食の時は、ちくわだけ先に食べてしまうくらい、自分たちでちぎったちくわが入っていることがうれしかったようです。



おいしいおでん作ってね！

